
0018. 管理資料情報配信要否登録

業務コード	業務名
UKS	管理資料情報配信要否登録

1. 業務概要

管理資料情報の配信可否を登録する。配信要と登録のある管理資料情報についてのみ配信される。なお、当該業務は「管理資料情報配信可否登録呼出し（UKS11）」業務から実施することとし、当該業務を直接実施することはできない。

2. 入力者

全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、入管（航空）、検疫所（人・航空）、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

3. 制限事項

入力された利用者コード（5桁）が有料管理資料情報の配信可能な利用者の場合、有料管理資料情報の配信可否を全て不要に設定することはできない。

4. 入力条件

（1）入力者チェック

- （A）システムに登録されている利用者であること。
- （B）管理資料情報の配信可能な利用者であること。
- （C）有料管理資料情報の配信可否の登録を行う場合は、有料管理資料情報の配信可能な利用者であること。

（2）入力項目チェック

（A）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（B）項目間関連チェック

なし。

（3）利用者DBチェック

- ①入力された利用者コード（5桁）が利用者DBに存在すること。
- ②入力された利用者コード（5桁）が入力者の利用者コード（5桁）であること。

（4）管理資料情報配信可否DBチェック

入力された利用者コード（5桁）が管理資料情報配信可否DBに存在すること。

5. 処理内容

（1）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（2）管理資料情報配信可否DB処理

入力された配信可否を登録する。

（3）管理資料情報配信可否情報編集処理

管理資料情報配信可否DBより編集処理を行う。

（4）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
管理資料情報配信要否情報	なし	入力者

7. 特記事項

- ①CSFオンラインメンテナンス規制時間帯DBにて定められた時間帯は業務規制時間帯となり、当該業務を実施することができない。（規制時間帯は別途定めることとする）
- ②入力項目表における予備項目は、当該業務では使用しないこととする。
- ③入力者が保税管理資料保存サービスを利用している利用者であり、かつ業務実施日が保税管理資料再出力可能者DBの再出力可能期間内の場合は、以下の管理資料情報の配信要否を変更不可とする。

No	項目名
1	管理資料情報_81: 輸入貨物搬出入データ (海上)
2	管理資料情報_82: 輸出貨物搬出入データ (海上)
3	管理資料情報_85: 貨物取扱等一覧データ (海上)
4	管理資料情報_87: 輸入貨物コンテナ関連データ (海上)
5	管理資料情報_88: 輸出貨物コンテナ関連データ (海上)
6	管理資料情報_149: 航空輸入貨物搬出入データ (航空)
7	管理資料情報_150: 航空輸入貨物取扱等一覧データ (航空)
8	管理資料情報_169: 航空輸出貨物取扱等一覧データ (航空)
9	管理資料情報_170: 航空輸出貨物搬出入データ (航空)